

Previo B

室内階段用真鍮段鼻保護見切り

施工要領書 —コンクリート階段—

Previo B702/B703/B707/B708/B711

(スクエアタイプ)



Previo B803/B807/B808

(ラウンドタイプ)



施工前の確認事項

- モルタル押えに精度が必要です。踏面・蹴込みともに不陸のないよう、段鼻はピン角になるようご注意ください。
- 段鼻がR3以上の階段には使用できません。
- 以下の手順を順守してください。
 - ①蹴込みへの床材の貼り込み(塗装の場合は不要)
 - ②ノンスリップの設置 ③踏面への床材の貼り込み

※①において、床材は蹴込み上端いっぱいまで、はみ出さないように貼り込みます。

推奨工具

- 小頭ピーレスアンカー使用の場合
 - ・小頭ピーレスアンカー[鉄] 4×25 | 品番：75-427
 - ・Φ3.4コンクリートドリルビット | 品番：75-301
- 小頭タッピングビス使用の場合
 - ・小頭タッピングビス[ステンレス] 3.5×25 | 品番：75-237
 - ・ヒルティープラグ | 品番：75-417
 - ・Φ5.0コンクリートドリルビット | 品番：75-305
- 接着剤
 - ・変成シリコーン樹脂系接着剤エポキシ含有 | 品番：75-704

Ver.2026.06

施工方法

- ①モルタルの施工精度がきわめて重要です。踏面・蹴込みが凹凸なくフラットに仕上がっていることを確認します。段鼻は可能な限りピン角の直線となるようご注意ください。



- ②本体の既設穴を通して、モルタル面に振動ドリルで下穴を垂直にあけます。取付けピッチは、両端70mm以内、中間300mm以内となるようご注意ください。
- ③本体を外し、モルタル粉などを完全に除去します。
- ④本体に接着剤を適量塗布し、段鼻に圧着。小頭タッピングビス+プラグまたは小頭ピーレスアンカーで固定します。
※ビス頭が本体の上面からはみ出すと、床材の表面にビス跡が出る可能性があります。ご注意ください。
- ⑤床仕上げ面を美しく保てるよう、本体端部の段差をパテで処理します。(上図⑤)
※接着剤が完全に硬化し本来の機能を発揮するまで、設置品には力を加えないようご注意ください。
- ⑥Previo B(真鍮製品)はやわらかい、弾力がある、傷つきやすい、変色(くすみ)しやすいという性質のため、日常のお手入れが必要となります。
 鏡面(PL)は市販の金属クリーナー(乳液状)を乾いた布に付け、金物を優しく磨いてください。その後、きれいな柔らかい布でしっかりと乾拭きしてください。
 ヘアライン(HL)・バイブレーション(VR)は金物表面に細かい模様(キズ)を入れております。こまめに乾拭きをお薦めします。ひどい汚れの場合は金属クリーナー(乳液状)で磨きますが、模様(キズ)にクリーナーの黒い汚れが残りやすいのでしっかりと拭き取ってください。